

衛生費

健康づくりでは、新たに歯周疾患の検診とC型肝炎の検査を実施します。また、全国的な取り組みの「健康日本21」に合わせ、本市の実情に即した健康づくり計画を策定します。

生活環境では、引き続き六供ならびに亀泉清掃工場のダイオキシン類削減対策工事を行います。新最終処分場の建設も、平成十五年度中の供用開始に向けて取り組みます。関連する荻窪地区整備も、公園整備や温水利用健康づくり施設の建設に着手します。

労働費

新たに勤労者の仕事と育児の両立を支援するため、ファミリー・サポート・センターを設置します。また、勤労者に対する生活資金や住宅建設資金の融資を行い、勤労者支援に努めます。

農林水産業費

十五年三月の前橋広域圏内農業協同組合の合併に向けて、関係町村とともに支援します。また、米麦の低温貯蔵施設をはじめ、認定農業者や機械化組合などの機械導入や施設整備に対しても支援します。さらに、家畜排せつ物法に対応して、新たに簡易ふん尿処理施設整備に助成しま

す。
農業基盤整備では、土地改良事業や、農業用排水路の改修など、農村集落の生活環境整備を引き続き推進します。

商工費

中小企業支援策では、企業経営や独立開業、研究開発などに対する融資を一層充実させます。また、企業のプログラム開発などの費用に対応するため、情報化推進支援資金融資制度を創設します。

中心市街地活性化策では、空き店舗対策やTMO、コムネットQへの支援を引き続き行うとともに、中央通りアーケード改修に対し補助します。

本市経済の活性化を図るため、企業誘致条例を制定し、誘致企業への幅広い助成や資金融資など、企業誘致のための支援措置を講じます。



リニューアルされる中央通りアーケード

農林水産業費の主な事業

(新規事業)

前橋広域圏内農業協同組合併推進協議会補助	709万円
集団組織育成対策	1,817万円
経営体育成緊急対策	1,950万円
牛海綿状脳症対策	437万円
農産物直売所建設	1億円
低温貯蔵施設整備補助	1億8,000万円
簡易ふん尿処理施設整備補助	525万円
市単農業土木事業	1億7,242万円

商工費の主な事業

(新規事業)

TMO運営事業補助	1,000万円
Qのまち市民活動ネットワークコーディネーター事務局事業補助	700万円
商店街空洞化対策	1,088万円
中央通りアーケード改修事業補助	5,000万円
企業誘致促進事業	3億300万円
中小企業融資促進	101億5,425万円

衛生費の主な事業

(新規事業)

衛生関係	
さわやか健康診査および各種がん検診など	9億299万円
子どもの心の健康づくり対策	192万円
「健康日本21(前橋版)」策定	1,545万円
清掃関係	
ダイオキシン類削減対策工事	12億9,708万円
最終処分場施設整備	31億2,292万円
荻窪地区開発整備	10億2,449万円
ペットボトル中間処理施設管理運営	3,491万円
ゴミ減量・資源化推進	1億5,287万円

労働費の主な事業

(新規事業)

勤労者福祉貸付事業	14億117万円
ファミリー・サポート・センター設置、運営	939万円